

## 会議録

|                      |   |  |
|----------------------|---|--|
| 会議の名称                | 川島町水道事業審議会第1回会議   |  |
| 開催日時                 | 平成25年8月8日(木)  |  |
| 開催場所                 | 川島町水道庁舎2階会議室  |  |
| 議題                   | (1) 水道料金の見直しについて  |  |
| 公開・非公開の別             | <del>公開</del> ・ <del>非公開</del> ・一部非公開   |  |
| 非公開の理由<br>(非公開の場合のみ) | 委員の個人情報を記載した資料について、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱第3条の(2)に基づき公開対象から除く   |  |
| 出席者                  | 委員  | 第1号委員 吉田豊子、飯野徹也<br>第2号委員 伊藤禎章、秀熊勝洋、大澤勝昭、長尾清広、佐藤菊江、小西博子<br>第3号委員 谷口隆一郎、宮田義範 |
|                      | 事務局職員   | 副町長 飯島和夫、上下水道課 宮下滋男、柴崎和義、遠山壽二  |
| 配布資料                 | 資料1 平成21年度水道事業審議会答申<br>資料2 水道事業沿革及び現状<br>資料3 川島町水道事業経営及び財政収支の計画(案)<br>資料4 川島町水道事業研究会報告書<br>資料5 経営診断報告書<br>資料6 川島町水道事業研究会設置規程<br>資料7 川島町地域水道ビジョン<br>資料8 川島町水道料金表<br>資料9 近隣水道事業との水道料金比較 |  |
| 審議会等の内容・概要           |   |  |
| 1 開会                 |   |  |
| 2 委嘱状交付              | 高田康男町長から、委員を代表して第1号委員吉田豊子氏に交付。  |  |
| 2 あいさつ               | 高田康男町長  |  |
| 4 会長の選出              | 第3号委員谷口隆一郎氏で委員の承認を得る。<br>また会長の職務代理について、第2号委員伊藤禎章氏で承認を得る。  |  |
| 5 会長あいさつ             | 谷口会長  |  |
| 6 諒問                 | 高田康男町長から谷口会長に水道料金の見直しについて諒問。  |  |
| 7 審議                 | 会長より会議録確認者に第1号委員吉田豊子氏、第2号委員秀熊勝洋氏を指名。  |  |

(1) 水道料金の見直しについて

事務局より以下について説明。

- ・水道事業の沿革。
- ・平成21年度に水道事業審議会から出された答申とその後の状況。
- ・平成22年度より発生している欠損金と、経営悪化の主な要因
- ・平成23年度に元水道事業職員でつくった水道事業研究会の報告。
- ・川島町の水道料金計算方法と近隣の水道事業との料金比較 (20 m<sup>3</sup>使用の場合)。
- ・水道ビジョンについて。
- ・県水受水の協定について。

委員より意見。

- ・前回（平成21年度）の審議会で「料金改定やむを得ない」との答申を出したのに、今回また審議会を開くということはどうなのか。答申を出した平成22年と今では、どのように水需要が変化しているのか、その裏付けがほしい。
- ・近隣との料金比較について、一般家庭の実際の使用水量平均に基づき料金を計算してほしい。
- ・給水原価と供給単価の逆転（逆ザヤ）について、近隣水道事業の数値も調べてほしい。
- ・水道料金改定の根拠となる平成26年度以降の財政収支計画を出してほしい。
- ・水道事業研究会の設置根拠を示してほしい。

事務局より補足説明。21年度の審議会答申後産業団地の操業状況をみていたが、22年に八幡地内の漏水、23年3月の東日本大震災とそれに伴う漏水で有収率が低下し、その改善を行った。その結果有収率は上昇したが、収益の増加にはつながらず、耐震の問題、また消費税改定の問題も発生し、状況が変化した中で改めて審議会を開催した。

委員から意見のあった資料について、作成し後日送付することに。

|    |       |   |
|----|-------|---|
| 署名 | 石田 豊子 | 印 |
|    | 鹿能 啓洋 | 印 |